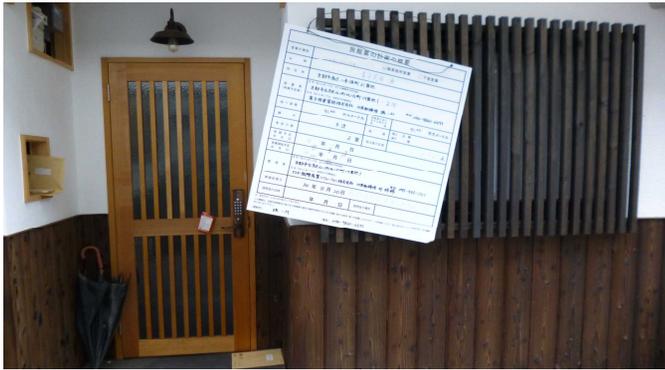


こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2020年3月1日号



↑開業間近だったはずの民泊。看板は傾き、水道は閉栓、郵便物が溜まったまま。

井上議員が議会で紹介した事例

○宿泊施設でも一泊 12,000 が 4,000 円になっている事例も。千円未満も、との話も。
 ○仏壇の漆塗り。漆が中国から入ってこない。自転車屋さんも修理部品が入ってこない。スナックでも客が激減。先週のうち二日は「ぼうず」だった。

保健福祉局なら聞きたかったこと

○感染拡大防止と健診・治療態勢確立が必要。蔓延防止、防疫優先。医療機関への支援等。
 ○売り上げ減の業者に国保料災害減免適用を。
 ○各区にあった保健所をなくし、医師不在、市全体で市役所内に一カ所にまとめてしまった経過の総括が問われている。



● 給付制奨学金制度には背をむけたまま。
 ● 全員制中学校給食も子どもの医療費助成も前進なし。
 ● 児童デイサービスを含む障害児通園事業の補助金をカット。
 ● 一部の階層とはいえず、保育料の値上げ案。
 ● 予算案の実際はどうか。と強調。しかし来年度と強調。しかし来年度と強調。しかし来年度と強調。

● (質問) お悔やみとお見舞いを申し上げたい。観光客が激減しているが、中小企業・零

● もっと現場に足を運ぶべき。今回、新たな融資制度が提案されているが、「借りても返せない」という声もある。保証料補填や利子補給、家賃など固定費補助も必要ではないか。○固定費補助は考えて

これで「子育て・教育環境日本一」!?
 来年度市予算案より!!
 常々、市長は「子育て・教育環境日本一」

● 融資はあくまでも対策が必要ではない。○柔軟に対応したい。○融資はあくまでも対策が必要ではない。

① 市民の購買力を奪い、売上げを観光客に頼る政策、 ② 区役所から保健所をなくした政策、の総括が問われている

予防・検査・治療・商工業支援など新型コロナウイルス対策を急げ

● 消費拡大を観光客に頼るだけでなく、国民の購買力向上による消費拡大によって売上げアップと市民の消費生活向上、等の政策に立ち返るべき。
 ● 消費拡大を観光客に頼るだけでなく、国民の購買力向上による消費拡大によって売上げアップと市民の消費生活向上、等の政策に立ち返るべき。

最近の 相談から



● 3千億円。その消費額が市民に回っていない。国内勤労者にも労働時間短縮等旅行の機会と権利拡大、消費者の多数を占める勤労者・高齢者等への賃金底上げ、社会保障改善でフットワーク温暖化政策が必要だ。
 ○家の前に8階建てのホテル建設計画が。日が当たらなくなる。現在、相談中。特に河原町通り沿線では、市長が規制緩和した途端に大型ホテルラッシュ。○3年も前の借家の更新料の請求が来たが。○賃貸マンションの私の部屋の家主が変わったら、従来は家賃に含まれていた水道代が、別に請求されるようになり倍以上になっている。貸借条件は引き継ぐとのことだったのに。
 ○生活保護申請。
 ○母子家庭の母が亡くなられ、障害者の息子さん。今後の仕事と生活について。
 ○交通事故対策。
 ○確定申告の用紙が送られてこないが。